

EE Times
Japan

EDN
Japan

EE Times Japan / EDN Japan

メディアガイド

2025年3月更新



日本のエレクトロニクス産業の持続的な発展を支える

EE Times Japan/EDN Japanは、世界最大のエレクトロニクス専門メディアグループの日本版として、世界中のエレクトロニクス関連情報を広く発信し、日本のエレクトロニクス産業の発展に貢献することを目的にしています。

現在、エレクトロニクス業界は、かつてないほど大きなうねりの中にいます。パンデミックによる生活様式の変化は、機械学習などのAI（人工知能）技術、IoT（モノのインターネット）、生産ラインの自動化、自動運転など、エレクトロニクスが不可欠なテクノロジーへの需要や期待を加速度的に高め、開発を後押ししています。米中や日韓の貿易摩擦は、製造の国内回帰を促し、今後自国のエレクトロニクス産業をどう発展させていくべきかを見直すきっかけとなっています。このように、政治的要因や社会的情勢は、開発/製造の現場からサプライチェーンまで、エレクトロニクス業界の構造を大きく変えつつあります。

これからのエレクトロニクス企業には、スピーディな意思決定や開発、政治的および、社会的情勢を俯瞰して見極め、乗り遅れずに柔軟に動いていける力が欠かせません。

EE Times Japan/EDN Japanは、エレクトロニクスの専門メディアとして情報を発信することで、企業がそのような「力」を持ち続けるための一助になりたいと考えています。情報を「正確に」「グローバルな視点で」「企業の規模や知名度にかかわらず“技術の質”にフォーカスして」取材することで、日本のエレクトロニクス産業の持続的な発展と、企業の“基礎体力作り”に貢献できるコンテンツを届けることを目指します。

編集長 村尾 麻悠子



世界のエレクトロニクス動向が分かる総合情報メディア

エレクトロニクス技術を駆使した製品を設計、開発するエンジニアをはじめ、経営層、マネージャ層などエレクトロニクス業界で活躍する全てのプロフェッショナルに向けたエレクトロニクス総合情報メディアです。グローバルに広がる取材網を生かし、世界中のエレクトロニクス関連ニュースをいち早くお届けしています。

半導体、電子部品、ディスプレイ、電子計測、設計開発ツール、電子材料などに関する技術トレンド、エレクトロニクス業界のビジネス動向を網羅。国内外を問わず、エレクトロニクス業界のキーマンへのインタビュー記事やオピニオンリーダーのコラム記事も掲載。世界を舞台に活躍するエレクトロニクス業界のプロフェッショナルを最新情報で支えるメディアです。

電子機器設計の基本と応用が分かる実用技術メディア

電子機器、エレクトロニクス技術を開発、設計するエンジニアに役立つ実用的な情報に特化した専門技術メディアです。

エレクトロニクス技術の基礎から応用までを網羅する技術解説記事、設計ノウハウ紹介記事の多くは、実際に設計開発現場で活躍する国内外のエンジニアが執筆を担当。現場ですぐに役立つ生きた技術情報が手に入ります。技術解説記事以外にも、日々の製品選定に欠かせない半導体、電子部品、計測機器の新製品情報も提供しています。

EDN Japanは、電子機器設計開発現場で活躍するエンジニアの課題解決、スキル向上に役立つメディアとして一層、進化していきます。



電機・電子部品業界や精密機器業界を中心に エレクトロニクス業界で活躍する モノづくり関連職が中心読者



製造業 **73.2%**
その他 **26.8%**

モノづくり関連職 **60.1%**
その他 **39.9%**

経営者・役員クラス **6.0%**
事業部長・工場長クラス **2.3%**
部長クラス **10.3%**
課長クラス **20.8%**
係長・主任クラス **15.2%**
その他 **45.4%**



EE Times Japan では技術トレンドや
ビジネス動向といった業界全般の情報、
EDN Japanでは技術解説記事、
設計ノウハウ紹介記事を中心に掲載。

※ 「EE Times Japan /EDN Japan」読者調査データより（2023年8月）

世界のエレクトロニクス動向が分かる総合情報メディア

エレクトロニクス技術を駆使した製品を設計、開発するエンジニアをはじめ、経営層、マネージャ層などエレクトロニクス業界で活躍する全てのプロフェッショナルに向けたエレクトロニクス総合情報メディアです。グローバルに広がる取材網を生かし、世界中のエレクトロニクス関連ニュースをいち早くお届けしています。

半導体、電子部品、ディスプレイ、電子計測、設計開発ツール、電子材料などに関する技術トレンド、エレクトロニクス業界のビジネス動向を網羅。国内外を問わず、エレクトロニクス業界のキーマンへのインタビュー記事やオピニオンリーダーのコラム記事も掲載。世界を舞台に活躍するエレクトロニクス業界のプロフェッショナルを最新情報で支えるメディアです。



テクノロジー	製品解剖	先端技術	半導体デバイス	プロセス技術
パワー	部品/材料	センシング	通信技術	テスト/計測

媒体名	EE Times Japan
URL	https://eetimes.itmedia.co.jp/
PV	1,379,685 PV/月 378,517 UB/月 ※2024年9月時点
メルマガ配信数	約14.7万通 ※電子機器設計/組み込み開発 メールマガジン

電子機器設計の基本と応用が分かる実用技術メディア

電子機器、エレクトロニクス技術を開発、設計するエンジニアに役立つ実用的な情報に特化した専門技術メディアです。エレクトロニクス技術の基礎から応用までを網羅する技術解説記事、設計ノウハウ紹介記事の多くは、実際に設計開発現場で活躍する国内外のエンジニアが執筆を担当。現場ですぐに役立つ生きた技術情報が手に入ります。技術解説記事以外にも、日々の製品選定に欠かせない半導体、電子部品、計測機器の新製品ニュースも提供しています。

EDN Japanは、電子機器設計開発現場で活躍するエンジニアの課題解決、スキル向上に役立つメディアとして一層、進化していきます。



アナログ	パワー／電源	ロジック	メモリ／ストレージ	部品／材料
センサー	ワイヤレス	テスト／計測	ソフトウェア／開発環境	Design Ideas

媒体名	EDN Japan
URL	https://ednjapan.com/
PV	372,931 PV/月 122,817 UB/月 ※2024年9月時点
メルマガ配信数	約14.7万通 ※電子機器設計／組み込み開発 メールマガジン

2050年までに、CO2をはじめとする温室効果ガスの排出量を"実質的に"ゼロにする――。当時内閣総理大臣だった菅義偉氏が2020年10月26日の所信表明演説で、いわゆる「カーボンニュートラル宣言」を行いました。国際的にも各国の政府や企業が、目標年を定めた「カーボンニュートラル化」を宣言するなど、地球環境問題への取り組みが加速しています。

地球温暖化に対して産業界がより大きな社会的責任を持つよう求める声も強くなっています。とりわけ、他産業と比較してCO2排出量が多い製造業に対しては高い関心が集まっています。工場を抱える製造業にとってはCO2排出の“実質ゼロ化”は容易なことではありませんが、製造業でもカーボンニュートラルに少しでも近づける努力が必要となっています。

本特集では、高い目標を突き付けられた製造業のモノづくりに関わる方に向けて、「脱炭素動向」「脱炭素ソリューション」「脱炭素事例」の3つの切り口で最新の動向、テクノロジー、具体的な取り組みや事例を発信していきます。

カーボンニュートラルへの挑戦
製造業は今、何をすべきか

脱炭素動向 脱炭素ソリューション 脱炭素事例 サステナブル設計

最新ニュース

- ソニーが取り組むサステナビリティ、素材開発などテクノロジーで競争優位へ
- エンジン車の50%をリニウムファクトリーとEVよりもCO2減
- パナソニックとヤマハの協業が第2段階へ、ガスヒートポンプエアコンで合併
- CO2ゼロ工場は累計44工場に、パナソニックHDの環境行動計画の進捗度
- 設計から見直し徹底し発電に再生プラを積極採用、日立GLS5のサステナブル経営戦略

おすすめブックレット

- アップルの環境対策の本気度がわかる本
- 事例に見る「脱炭素」に向けて工場ですること
- 脱炭素、製造業社会……人々の意識の調査まとめ
- 水素エンジンニュースまとめ

脱炭素動向

- 脱炭素：エンジン車の50%をリニウムファクトリーとEVよりもCO2減
- 脱炭素：北海道浜中町で新築みん家からバイオメタンの製造と活用を検討開始
- 脱炭素：水素ガスによる高効率なアルミ合金溶接技術開発へ、ヤマハ発動機が実証施設を新設
- 脱炭素：アイシン高圧がインドネシアに合併、ヤシ殻由来のバイオ燃料を生産
- 製造マネジメントニュース：パナソニックとヤマハの協業が第2段階へ、ガスヒートポンプエアコンで合併
- 脱炭素：デンソーの水電線が火力発電所に、JERAと実証実験
- 脱炭素：ヤマハがアルミ製造に水素適用の実証、2027年以降の導入を目指す
- 脱炭素：CCUS技術による2050年度の国内CO2回収量は1億4600万に拡大

脱炭素ソリューション

- 脱炭素：CO2分離回収パッケージの実証実験成功、産率99.5%のCO2を回収
- 脱炭素：CO2を原料とするSAF合成技術の開発に向け小規模試験設備を設営
- 製造マネジメントニュース：三菱重工はガスタービンと原子力と防衛で1兆円伸ばす、2026年度に売上高5.7兆円へ
- 脱炭素：発電時に温室効果ガスを排出しないコンパクトな水素燃料電池発電システムを開発
- 脱炭素：三菱電機、製造業のエネルギー効率化をワンストップ支援 コスト削減と脱炭素へ
- FAニュース：オムロンが新エネルギー向け高容量パワーリレーのカーボンフットプリント提供

● 脱炭素動向

国際情勢や、各業界での方針など、脱炭素に関わる最新情報を発信

● 脱炭素ソリューション

製造業の脱炭素化の実現に、キーとなる商品／ソリューション・サービスの情報をお届け

● 脱炭素事例

各業界、各社の具体的な取り組みや、最新テクノロジーの導入事例を紹介

キーワード：再生可能エネルギー発電設備、グリーンエネルギー活用、エネルギー管理システム、CO2排出量可視化、電力消費量見える化、データ管理・統合、サプライチェーンの脱炭素化、蓄電システム、省エネ・高効率機器、素材・資源、カーボンクレジット、より高効率な生産体制・技術

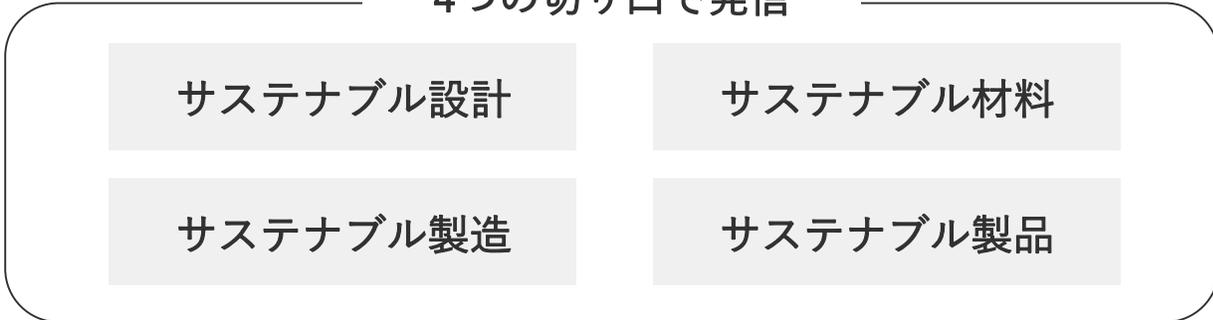
詳細は特集企画書をご覧ください

世界的なSDGsへの対応、国内におけるプラスチック資源循環促進法の施行を受け、製造業ではこれまで以上に環境へ配慮したモノづくり、“サステナブルなモノづくりの実現”が求められている。

「設計」の観点では、リサイクル／分解しやすい製品設計、材料使用量を削減した製品設計、部品点数を削減した製品設計、エネルギーの効率化を実現する製品設計などが求められ、それらの実現にシミュレーション技術の活用が不可欠なものとなっている。

製品に使用する「材料」に関しても、再生材やバイオマス素材などのより積極的な使用が求められると同時に、それらを実現するための材料開発／研究、リサイクル技術の確立なども重要な要素となっている。そして、ムダを出さない「製造／加工技術」として、3Dプリンタの活用にも再び注目が集まっており、産学官を巻き込んだ研究開発も進みつつある。

本特集では、今後避けて通れない“サステナブルなモノづくりの実現”をテーマに、「設計」「材料」「製造」「製品」の4つの切り口で最新動向や関連するテクノロジー、具体的な取り組みや事例などについて発信する。

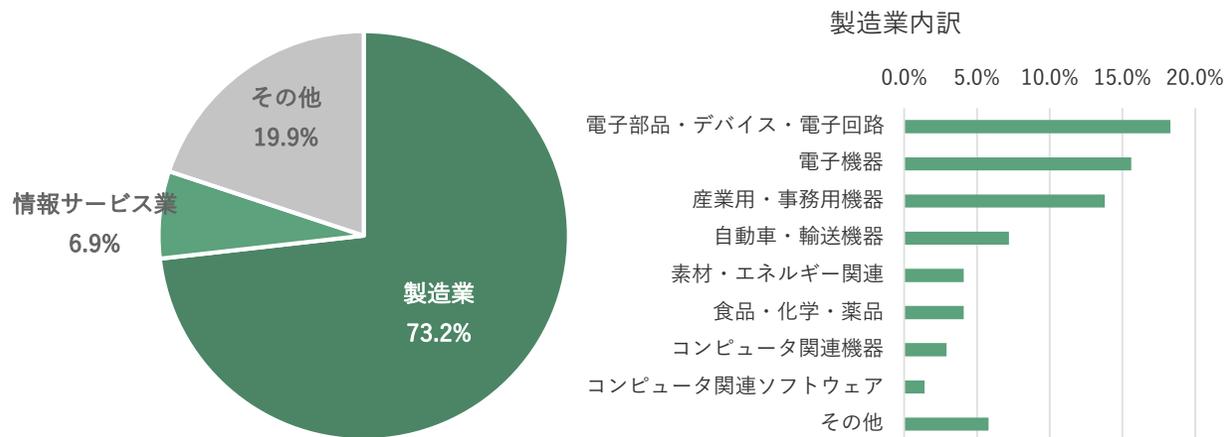


キーワード：サステナブルなモノづくり / 持続可能なモノづくり / サステナブル設計 / サステナブル素材 / サステナブル材料 / サステナブル製造 / サステナブル製品 / 環境配慮設計 / DfE / 環境配慮型製品 / サステナブル / 資源循環 / 再生材 / 軽量化 / CAE / 形状最適化 / ジェネレーティブデザイン / トポロジー最適化 / 3Dプリンタ / CAD / アップサイクル / リサイクル

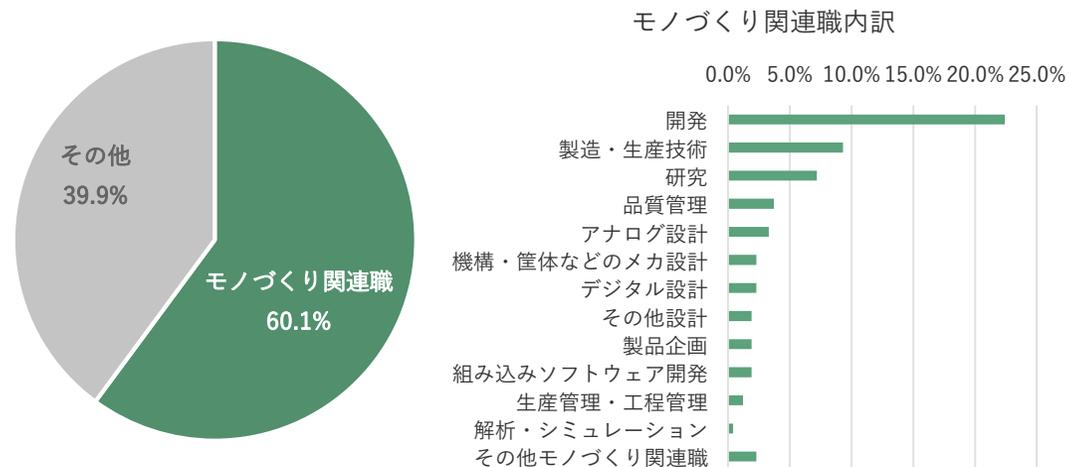


詳細は特集企画書をご覧ください

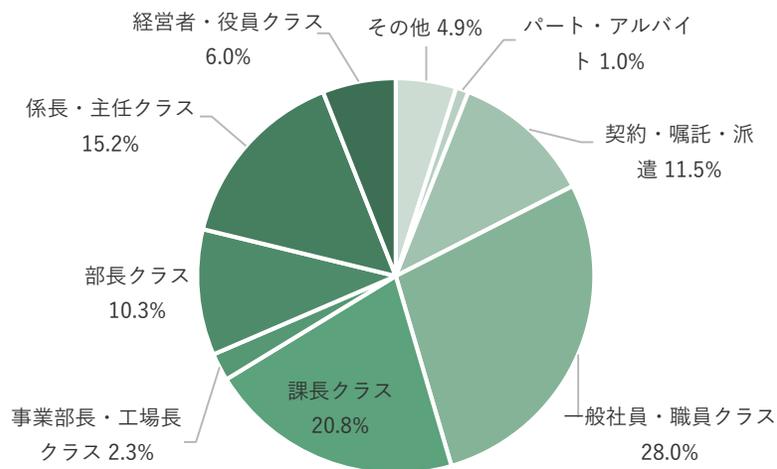
≫ 読者の7割以上が製造業に勤務する方々です



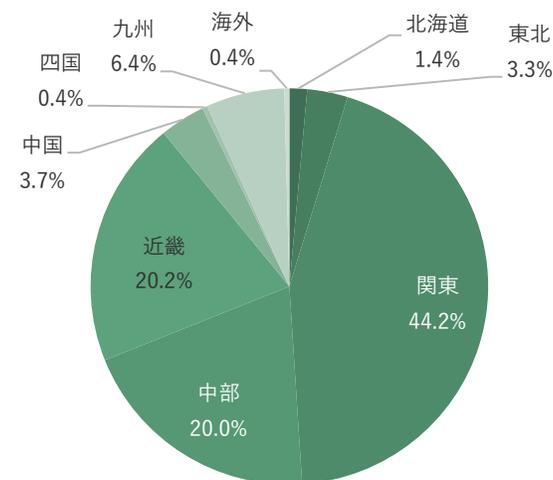
≫ 読者の約6割がモノづくり関連職です



≫ 読者の約6割が役職者です

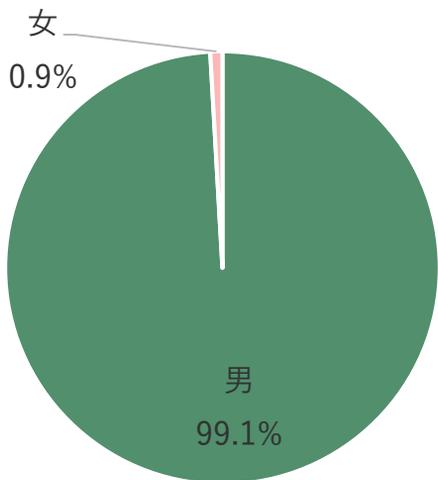
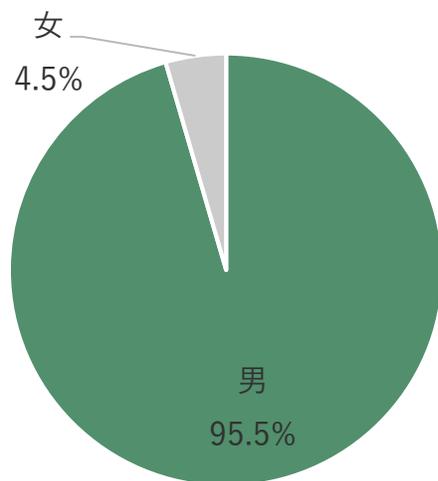


≫ 関東以外の閲覧者も多数（中部近畿で4割以上）

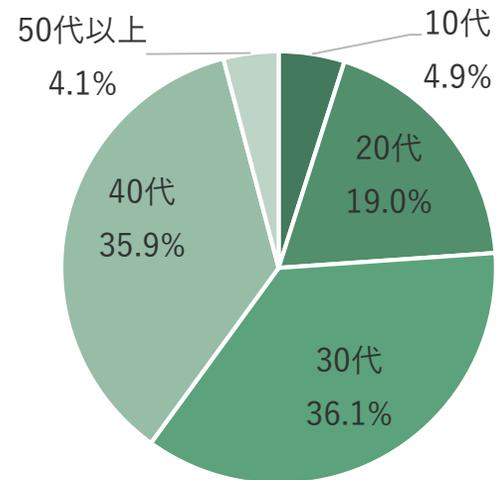
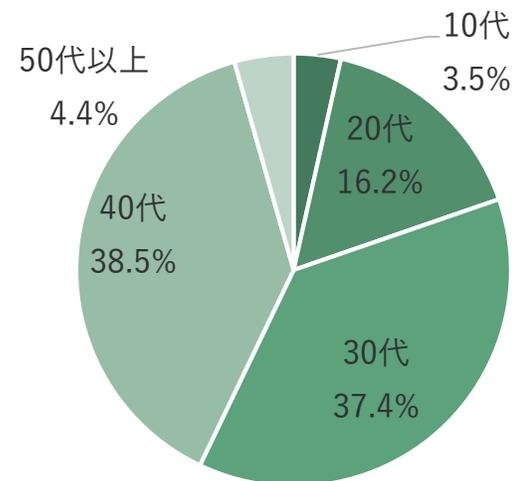


閲覧者プロフィール

≫ 男女比は男性が9割以上



≫ 30代以下の読者が約6割で若手の方にも読まれています



※ User Insightにて、EE Times Japan / EDN Japanの想定閲覧者属性データを抽出 (2024年8月)

順位	企業名
1	ソニーグローバルソリューションズ株式会社
2	キャノン株式会社
3	株式会社ミスミグループ本社
4	株式会社アドバンテスト
5	株式会社村田製作所
6	株式会社ディスコ
7	信越化学工業株式会社
8	新日本無線株式会社
9	株式会社デンソー
10	ルネサスエレクトロニクス株式会社
11	浜松ホトニクス株式会社
12	日本サムスン株式会社
13	シャープ株式会社
14	国立研究開発法人産業技術総合研究所
15	JSR株式会社
16	東レ株式会社
17	株式会社ジェイデバイス
18	富士エレクトロニクス株式会社
19	住友電気工業株式会社
20	株式会社SUMCO
21	太陽誘電株式会社
22	華為技術日本株式会社
23	日亜化学工業株式会社
24	ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社
25	アイシン エーアイ株式会社

順位	企業名
26	ミツミ電機株式会社
27	株式会社本田技術研究所
28	凸版印刷株式会社
29	パナソニック株式会社
30	インフィニオンテクノロジーズジャパン株式会社
31	株式会社堀場製作所
32	株式会社シイエム シイ
33	タワーパートナーズセミコンダクター株式会社
34	東北大学
35	東京大学
36	日本電子株式会社
37	株式会社安川電機
38	株式会社東京精密
39	丸文株式会社
40	株式会社バイテックホールディングス
41	株式会社トクヤマ情報サービス
42	国立大学法人大阪大学
43	三菱ガス化学株式会社
44	三栄ハイテックス株式会社
45	国立大学法人東京工業大学
46	ミネベアミツミ株式会社
47	レーザーテック株式会社
48	株式会社日本マイクロニクス
49	株式会社島津製作所
50	ウシオ電機株式会社

順位	企業名
1	ソニーグローバルソリューションズ株式会社
2	キヤノン株式会社
3	株式会社デンソー
4	株式会社ミスミグループ本社
5	株式会社本田技術研究所
6	株式会社村田製作所
7	アイシン エーアイ株式会社
8	シャープ株式会社
9	ルネサスエレクトロニクス株式会社
10	新日本無線株式会社
11	浜松ホトニクス株式会社
12	株式会社アドバンテスト
13	ミツミ電機株式会社
14	富士エレクトロニクス株式会社
15	住友電装株式会社
16	パナソニック株式会社
17	コニカミノルタ株式会社
18	株式会社島津製作所
19	太陽誘電株式会社
20	矢崎総業株式会社
21	株式会社安川電機
22	インフィニオンテクノロジーズジャパン株式会社
23	日本電子株式会社
24	住友電気工業株式会社
25	学校法人東京理科大学

順位	企業名
26	マツダ株式会社
27	ニチコン株式会社
28	株式会社東海理化電機製作所
29	東京大学
30	アズビル株式会社
31	日亜化学工業株式会社
32	国立大学法人大阪大学
33	ミネベアミツミ株式会社
34	株式会社ディスコ
35	株式会社クボタ
36	村田機械株式会社
37	ダイヤゼブラ電機株式会社
38	株式会社アイエイアイ
39	東北大学
40	東京電機大学
41	愛三工業株式会社
42	いすゞ自動車株式会社
43	京都大学
44	凸版印刷株式会社
45	日本大学
46	株式会社バイテックホールディングス
47	沖電気工業株式会社
48	株式会社エヌエフ回路設計ブロック
49	日置電機株式会社
50	日本精機株式会社

■調査方法：EDN Japanに対するアクセス元より企業名を推定 ■計測期間 2024/4/1～2024/9/30



広告メニュー

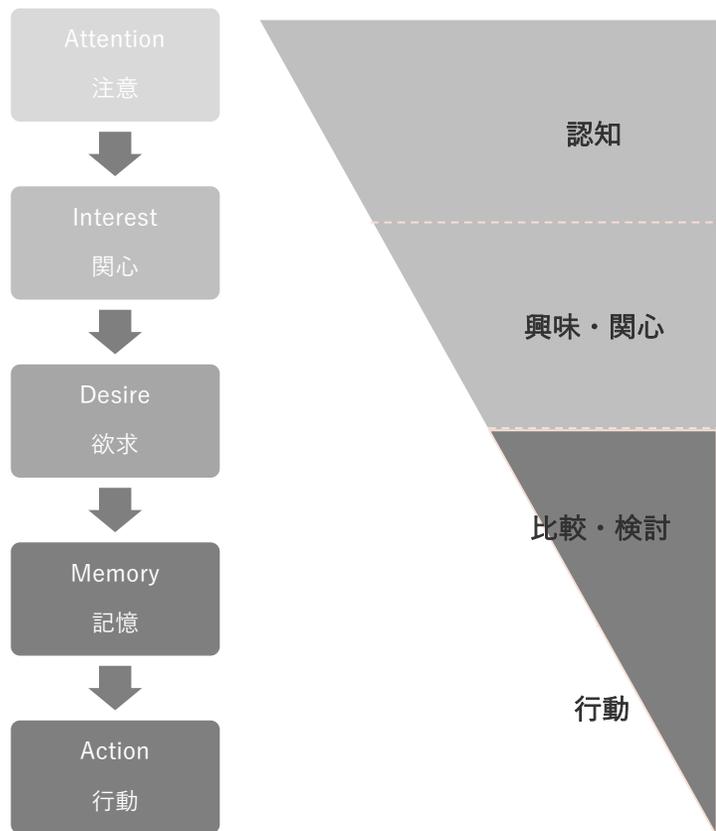


「潜在層」へ興味を抱かせ、次につなげるタイアップ記事

メディアのタイアップ記事は「対象を認知していない層、潜在層に興味関心を持たせる」広告手法です。潜在層へ興味関心を持たせることが、「比較検討」「行動」へとつながります。

顧客の心理変容

心理変容に応じた広告（アプローチ）手法



- テレビCM
- 交通広告
- バナー広告
- 新聞広告
- メール広告
- メディア タイアップ記事**
- 展示会
- メディア 集合セミナー
- リード獲得
- プライベートセミナー

メディアのタイアップ記事は記事という体裁のため他の認知施策に比べて情報量が多く、興味関心を喚起しやすい特長を持ちます。



タイアップ記事 出稿実績一覧

これまでに掲載されたタイアップ記事は
[こちら](#)からご覧いただけます。

上記ページでは【掲載メディア】や【企業名】のほかにも、
「製品、サービス紹介」「識者インタビュー」
「イベントレポート」など【記事タイプ】から検索可能です。

The screenshot displays the ITmedia website interface. At the top, the ITmedia logo is visible. Below it, a red banner reads "アイティメディアのタイアップコンテンツ". Underneath, a sub-header states: "ITmediaに訪れる読者を対象にした、編集部が作成する記事体裁広告（タイアップ記事）の出稿実績一覧です。"

A carousel of four featured articles is shown:

- Article 1:** "保護と活用は両立可能? データ保護とクラウドの“切っても切れない関係”" (Protection and utilization are mutually possible? The inescapable relationship between data protection and cloud).
- Article 2:** "データ活用に「データ仮想化」という“新戦略”DX時代のデータマネジメント、その在り方を探る" (Exploring data management in the DX era with "data virtualization" as a new strategy).
- Article 3:** "医療DXを加速する福井大学医学部附属病院が無線ネットワークを「sXGP」に刷新" (Fukui University School of Medicine Hospital refreshes wireless network to sXGP to accelerate medical DX).
- Article 4:** "盤内機器の把握で古い設備の“ドカ停”を防げ ダイキン工業が取った対策とは" (Preventing "power outages" by managing rack equipment: What measures Daikin Industrial has taken).

Below the carousel is a navigation menu with categories: "すべて" (All), "製品、サービス紹介" (Product/Service Introduction), "調査" (Survey), "イベントレポート" (Event Report), "企業導入事例" (Company Introduction Case Study), and "採用情報" (Recruitment Information).

The main content area shows three article cards:

- Card 1:** "非エンジニアがAWS認定資格を取るべき「2つのワケ」は?" (Why should non-engineers get AWS certification? Two reasons). Source: Amazon Web Services Japan Co., Ltd. (2023/12/25 18:00:00).
- Card 2:** "「サブスク」でオンプレミスのハードウェアも調達する時代に——コストや契約はどう変わるのか?" (In an era where on-premise hardware is also procured via subscriptions—how will costs and contracts change?). Source: Fujitsu Ltd. (2023/12/22 18:00:00).
- Card 3:** "リモート会議の不満を解決! 「見る場所を自由に選べる」ツールを記者が体験" (Solving remote meeting dissatisfaction! Journalist experiences tool that allows free viewing locations). Source: Campaign Marketing Japan Co., Ltd.

On the right side, there is a promotional box: "料金までわかる! 記事広告の資料ダウンロードはこちら" (Know the price! Download article ad materials here) with the text "オンラインプロモーション by ITmedia Inc." and a red arrow icon.

Below the promotional box is a search filter section: "メディアを選択" (Select media). The "すべて" (All) option is selected, and other options include @IT, BUILT, EDN Japan, EE Times Japan, ITmedia Mobile, ITmedia NEWS, ITmedia PC USER, ITmedia エグゼクティブ, ITmedia エンタープライズ, ITmedia ビジネスオンライン, ITmedia マーケティング, and MONOist.



●読者を知る編集者の企画編集

メディア掲載される記事を執筆編集している編集者がその知見を活かし、読者の理解を促すコンテンツを提案。制作作業に最後まで携わります。



●効果的な読者導線

弊社が有するサイトの特性を生かした広告や読者行動データを活用した誘導配信などを組み合わせ、効率的な読者の閲覧を獲得します。



●PVの保証

PV数を保証するメニューをご用意。キャンペーンの数値目標にコミットします。掲載期間が終了したタイアップ記事に誘導を再開することも可能です。



●詳細なレポート

掲載期間終了後にはPV/UBのほか閲覧企業名などを記載したレポートをご提供します。ご出稿の効果を適正に評価しての次回施策活用が可能です。

メディアのファンである読者のみを対象に誘導を実施するタイアップ記事



タイアップ記事



実施料金

¥1,000,000～ / 1,000PV～

広告仕様

概要

掲載メディア内にタイアップ記事への誘導を表示。各メディア読者を対象に誘導を行います

保証

PV数

掲載（誘導）期間

最短1週間～（保証PV達成次第終了）

仕様

タイアップ記事 1本制作、約3,000～4,000字、取材あり

掲載媒体

EE Times Japan / EDN Japan

備考

- 誘導広告の位置／内容などはお任せいただきます（事前の確認・指定・終了後の開示はできません）
- 誘導広告は保証PV達成次第、掲載を停止しますが、最低1週間は掲載を保証します
- 初校の出し直しの場合：¥300,000、念校以降の修正の場合：¥100,000を別途申し受けます

※ 価格はすべて税抜／グロス表記です

製造業・建設業の読者が多く集まるメディアを横断して誘導を実施するタイアップ



タイアップ記事

実施料金

¥1,200,000～ / 2,000PV～

広告仕様

概要	製造業従事者の集まる「MONOist」「EE Times Japan」「EDN Japan」「スマートジャパン」「BUILT」を横断して誘導を行います
保証	PV数
掲載（誘導）期間	最短1週間～（保証PV達成次第終了）
仕様	タイアップ記事 1本制作、約3,000～4,000字、取材あり
掲載媒体 （いずれかお選びください）	EE Times Japan / EDN Japan
備考	<ul style="list-style-type: none"> 誘導広告の位置／内容などはお任せいただきます（事前の確認・指定・終了後の開示はできません） 誘導広告は保証PV達成次第、掲載を停止しますが、最低1週間は掲載を保証します 初校の出し直しの場合：¥300,000、念校以降の修正の場合：¥100,000 を別途申し受けます



※ 価格はすべて税抜／グロス表記です

1か月間の誘導を保証するタイアップ



タイアップ記事



実施料金

¥1,300,000

広告仕様

概要

各メディア読者を対象に、期間を保証してタイアップ記事への誘導を表示します

保証

掲載期間

掲載（誘導）期間

1カ月

仕様

タイアップ記事 1本制作、約3,000~4,000字、取材あり

掲載媒体

(いずれかお選びください)

EE Times Japan / EDN Japan

備考

- 初校の出し直しの場合：¥300,000、念校以降の修正の場合：¥100,000 を別途申し受けます
- 誘導広告は掲載期間終了後に掲載を停止しますが、制作したタイアップ記事は掲載され続けます

行動履歴ターゲティングタイアップ

読者の行動データを基に「興味・関心が高い人」に誘導を実施するタイアップ

「興味関心」指定

- * 興味関心のキーワードは自由に選定可能ですが、当社内でのUB数が規定値を下回る場合、調整をお願いします
- * 主要キーワードとUB数は「[Audience Dashboard](#)」を参照ください

オーディエンス抽出



ITmedia内誘導

外部誘導



拡張外部誘導

タイアップ記事



実施料金

¥1,500,000～ / 3,000PV～

広告仕様

概要

行動履歴データで読者の興味関心を抽出、外部サービスも併用し興味関心者だけにタイアップ記事への誘導を表示します

保証

PV数

掲載（誘導）期間

最短1週間～（保証PV達成次第終了）

仕様

タイアップ記事 1本制作、約3,000～4,000字、取材あり

掲載媒体

（いずれかお選びください）

EE Times Japan / EDN Japan

備考

- 誘導広告の位置／内容などはお任せいただきます（事前の確認・指定・終了後の開示はできません）
- 誘導広告は保証PV達成次第、掲載を停止しますが、最低1週間は掲載を保証します
- 初校の出し直しの場合：¥300,000、念校以降の修正の場合：¥100,000 を別途申し受けます

※ 価格はすべて税抜／グロス表記です

EE Times Japan/EDN Japan × TechFactory (タイアップ記事企画&リード獲得)

ご要望に合わせてタイアップ記事を制作。リードジェネレーションプラットフォーム「TechFactory」に掲載し、専門メディアからの誘導も併用してリード獲得を行います。専門性の高い読者を多く有するメディアから誘導することで、質の高いリード獲得が期待できます。

EE Times Japan/EDN Japan TOP・記事ページから誘導

リード獲得

リード納品・活用



コンテンツダウンロード/閲覧時にアンケート回答と個人情報提供の許諾を取得

獲得したリードは管理サイトからダウンロードできます (日次更新)



取得できるプロフィール情報

- 会社
- 業種
- 意思決定権
- 部署名
- 役職
- 勤務地
- 名前
- 従業員規模
- BANT条件
- 職種
- 年商規模
- 連絡先 など



ターゲットに向けてメールなどで貴社コンテンツをオファー

実施料金

¥1,200,000〜 (税別、Gross)

- 備考
- 掲載メディアはEE Times Japan、EDN Japan どちらかお選びいただけます。
 - 本メニューはTechFactoryでのリード獲得プランとなります。
 - TechFactoryへ掲載したタイアップ記事に、PV、UBなど事後レポートは含みません。
 - リード獲得の期間は2カ月を目安とさせていただきます。
 - 特別誘導枠への掲載は、2カ月間とさせていただきます。
 - 初校の出し直しの場合：¥300,000、念校以降の修正の場合：¥100,000を別途申し受けます。

- タイアップ記事制作、リード50件保証 (カテゴリA、セグメントなし) の場合料金になります
- リード属性や件数の変更も可能です。詳細はTechFactoryのサービスガイド (<http://bit.ly/3ePTTJM>) ご参照お願いします
- プランのカスタマイズも可能です。担当営業までご相談ください。

タイアップ プッシュ ターゲティング/ABM

貴社製品/サービスを取材してコンテンツを制作、1通独占のHTMLメールに載せて読者に届けるプッシュ型タイアップ記事です。
 タイアップ プッシュ ターゲティングは業種/職種などの「属性」、
 タイアップ プッシュ ABMは「企業名指定」での配信を承ります。

実施料金

ターゲティング **¥1,200,000**/15,000通
 ABM **¥1,350,000**/15,000通

広告仕様

概要	タイアップ記事をHTMLメールとして配信します ターゲティングは業種や職種、ABMは企業名を指定できます
保証	配信数
仕様	タイアップ記事 1本制作、2,000文字程度、図版3点以内（取材あり）
実施媒体	EE Times Japan / EDN Japan
レポート	配信数、開封数/開封率、クリック数/クリック率、配信/開封した会員の業種/職種など属性データ

- 取材後、約6営業日で掲載内容を確認いただくテキストファイルをお送りします
- HTMLメールで配信を行うため、制限事項が多数ございます
- 配信日は他社様案件の状況により、ご要望に沿えない場合がございます

※ 価格はすべて税抜/グロス表記です



アイティメディアID会員向け
ターゲティングメールで配信

最大配信数：20万通/回
配信条件ごとの在庫は
お問い合わせください



メディア掲載

※誘導別費

貴社製品/サービスを取材してコンテンツを制作、1通独占のHTMLメールに載せて読者に届けるプッシュ型タイアップ記事です。

タイアップ プッシュは産業テクノロジーメディア読者会員に配信します。



アイティメディアID会員向け
ターゲティングメールで配信



メディア掲載

※誘導別費

実施料金

¥1,000,000/15,000通

広告仕様

概要	タイアップ記事をHTMLメールとして配信します 配信対象は「産業テクノロジーメディア読者」となります
保証	配信数
仕様	タイアップ記事 1本制作、2,000文字程度、図版3点以内（取材あり）
実施・配信対象媒体	EE Times Japan / EDN Japan
レポート	配信数、開封数/開封率、クリック数/クリック率
	<ul style="list-style-type: none"> 取材後、約6営業日で掲載内容を確認いただくテキストファイルをお送りします HTMLメールで配信を行う為、制限事項が多数ございます 配信日は他社様案件の状況により、ご要望に沿えない場合がございます アーカイブ掲載ページへの誘導もオプションで承ります

※ 価格はすべて税抜/グロス表記です

タイアッププッシュLight

タイアッププッシュLightは貴社資料を基にコンテンツを制作、1通独占のHTMLメールに載せて読者に届けるプッシュ型タイアップ記事です。配信通数は多くご用意しますが、取材はありません。

実施料金

¥900,000/50,000通

広告仕様

概要	タイアップ記事をHTMLメールとして配信します 配信対象は「産業テクノロジーメディア読者」となります
保証	配信数
仕様	タイアップ記事 1本制作、700文字程度、図版1点（取材なし）
実施・配信対象媒体	EE Times Japan / EDN Japan
レポート	配信数、開封数/開封率、クリック数/クリック率
	<ul style="list-style-type: none"> 取材後、約6営業日で掲載内容を確認いただくテキストファイルをお送りします HTMLメールで配信を行うため、制限事項が多数ございます 配信日は他社様案件の状況により、ご要望に沿えない場合がございます アーカイブ掲載ページへの誘導もオプションで承ります



アイティメディアID会員向け
ターゲティングメールで配信



メディア掲載

※誘導別費

※ 価格はすべて税抜/グロス表記です

オプション：タイアッププッシュクリップ (ターゲット指定プッシュ配信)

掲載されたタイアップ記事をHTMLメール形式に変換/再構成、業種や職種といった「属性」もしくは「企業名」を指定して配信します。

実施料金

属性指定
(ターゲティング) **¥500,000**/15,000通

企業名指定
(ABM) **¥650,000**/15,000通

広告仕様



提供内容

- Web掲載記事の再構成
- HTMLメールでのコンテンツ配信

レポート

配信数、開封数/開封率、クリック数/クリック率、配信/開封した会員の業種/職種など属性データ

- Web掲載されたタイアップ記事を基に原稿を作成、配信する商品です。そのため、既にタイアップ記事のWeb掲載が済んでいる、あるいはWeb掲載タイアップ記事との同時お申込が必要となります
- HTMLメールで配信を行う為、配信記事はWeb掲載記事とは仕様が異なります
- 配信日は他社様案件の状況により、ご要望に沿えない場合がございます

※ 価格はすべて税抜/グロス表記です

誘導終了したタイアップ記事を再度、誘導します。

再誘導の際には誘導方法を「PV保証」「産業テクノロジー横断」「行動履歴ターゲティング」からお選びください（誘導方法の詳細については本資料P12以降をご覧ください）。

実施料金

PV保証
¥500,000～/1,000PV～

産業テクノロジー横断
¥500,000～/2,000PV～

行動履歴ターゲティング
¥500,000～/2,000PV～

・価格/PVは一例です。上記以外の価格/PVについては別途お問い合わせください

広告仕様

保証形態	PV保証
保証PV	1,000PV～（メディアによって異なります）
掲載期間	最短1週間～（保証PVを達成次第終了）
メニュー	・ 既存コンテンツへの追加誘導 ・ 閲覧レポート（PV,UB,閲覧企業等）

- ・ 本文修正が発生する場合、別途作業費をお見積もりいたします
- ・ 誘導広告のスペースや原稿内容は当社にお任せいただきます
- ・ 誘導原稿はアイティメディアが準備します
（事前の確認・指定、終了後の開示はできません）
- ・ 誘導広告は保証PV達成次第、掲載を停止しますが、最低1週間は掲載を保証します

※ 価格はすべて税抜/グロス表記です

外部リンククリックのCTR向上を目指し、オーバーレイでのリンク設置を行います。

実施料金

無償

ご希望の際には担当営業にお申し付けください

概要

特長

- ・ ページ読み込み後、スクロールをするとページ下部にオーバーレイで外部リンクを表示します
- ・ オーバーレイでのリンク設置は1点のみです

ご注意事項

- ・ 設置したオーバーレイのリンククリックにより、途中離脱の増加/滞在時間の減少を招く可能性があります
- ・ オーバーレイで設置した「以外」のリンクについては、リンククリック数/CTRの減少を招く可能性があります。リンク設置数を絞ることをお勧めします

ご用意いただきたいもの

- ・ オーバーレイで掲載するリンク先のURL
- ・ オーバーレイで表示させるテキスト（ボタン用に全角7文字、テキスト用に全角30文字まで）
- * オーバーレイで表示させるテキストについて改行はできません

最近では毎日のようにテクノロジーの力を生かしたデジタルトランスフォーメーション（DX）の必要性を訴える記事がオンラインメディアを賑（にぎ）わせている。ITmediaや@ITも例外ではない。ただ、記事を読んで「それは分かったけれど、じゃあ、メディア自身はどこまでテクノロジーを活用して変革を行っているの？」と素朴な疑問を抱く方もいるかもしれない。

率直に実情を答えると、「アイティメディア」の場合、DXは道のり半ばといったところだ。決してキラキラしたものではないが、少しずつ、泥臭く、けれど確実にビジネスモデルの変革に取り組んでいる。

その中核となっているのがメディア・テクノロジー本部（MT本部）だ。コンテンツ管理システム（CMS）や広告配信システム、リードジェネレーション（リードジェン）システムの開発、機能拡張、運用を通してアイティメディアのビジネスを支えている。今目にしていただいているこの記事もその一つだ。



国内有数の規模のオンライン媒体を支えるMT本部

メディアというと編集者、記者に光が当たりがち。だが実は、どの媒体でも、この十数年は記事配信を支えるシステムやテクノロジーが大きな役割を担っている。特に、ア

まずは話を聞いてみるだけでもOK！ 一緒に書いてみませんか？ [詳細はこちら](#)



早速応募してみたい方、応募フォームはこちら

関連リンク



アイティメディア



運営メディア



アイティメディアの「エンジニア」ってどんな仕事？



最近では毎日のように、テクノロジーの力を生かしたデジタルトランスフォーメーション（DX）の必要性を訴える記事がオンラインメディアを賑（にぎ）わせている。ITmediaや@ITも例外ではない。ただ、記事を読んで「それは分かったけれど、じゃあ、メディア自身はどこまでテクノロジーを活用して変革を行っているの？」と素朴な疑問を抱く方もいるかもしれない。

率直に実情を答えると、「アイティメディア」の場合、DXは道のり半ばといったところだ。決してキラキラしたものではないが、少しずつ、泥臭く、けれど確実にビジネスモデルの変革に取り組んでいる。

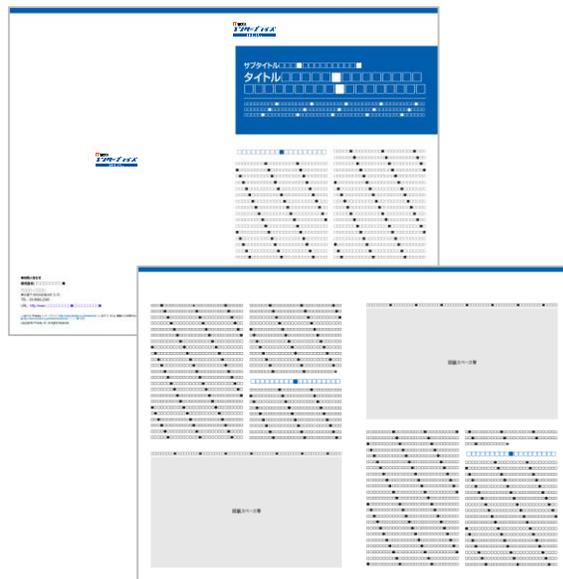
その中核となっているのがメディア・テクノロジー本部（MT本部）だ。コンテンツ管理システム（CMS）や広告配信システム、リードジェネレーション（リードジェン）システムの開発、機能拡張、運用を通してアイティメディアのビジネスを支えている。今目にしていただいているこの記事もその一つだ。



まずは話を聞いてみるだけでもOK！ 一緒に書いてみませんか？ [詳細はこちら](#)

オプション：カスタム記事パンフレット

「カスタム記事パンフレット」は掲載されたタイアップ記事を利用して冊子を制作します。弊社指定フォーマットだけでなく、ご要望に応じて各種デザインカスタマイズも可能。印刷物、PDF、印刷用データなど、柔軟な納品形態に対応できます。



実施料金

参考価格 ¥200,000

PDF(Web掲載用解像度) / 4P時

詳細は[こちら](#)を参照ください

詳細

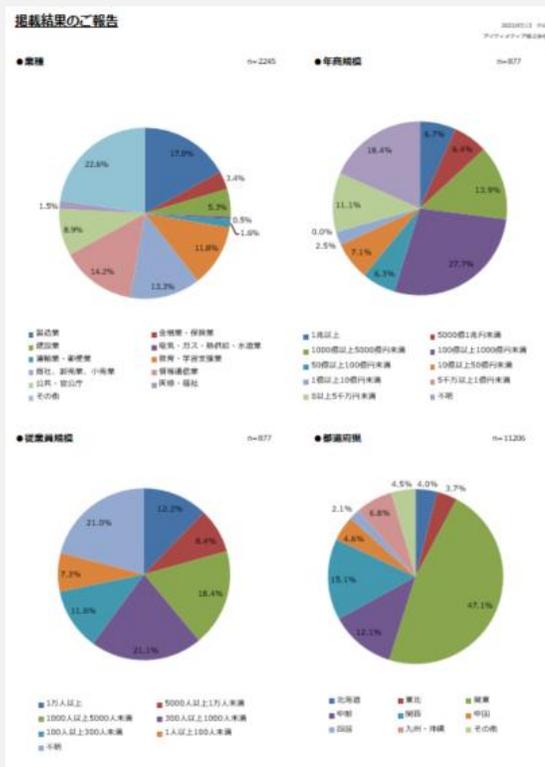
納品形態	PDF (Web解像度) 納品、印刷物納品
ページ数	2P~
表紙・レイアウト	弊社指定表紙・テンプレート利用 テンプレートは弊社よりご提案します
表紙・レイアウトカスタマイズ	別料金にて承ります
メディアロゴ	掲載メディアの「Specialロゴ」(*)掲載可能 (*) タイアップ記事などお客様ご出稿のもとにアイティメディアが制作した制作物へ付与されるロゴマーク
	<ul style="list-style-type: none">印刷納品、PDF/xならびInDesign形式での納品は別料金となります編集記事、もしくは編集記事とタイアップ記事が混在する冊子の制作をご希望の場合は別商品「抜き刷りサービス」で対応します

タイアップ記事 終了レポート

掲載終了後には、以下項目をレポートします。閲覧者の属性（業種、企業名など）もご報告します

- PV（ページビュー数）
- UB（ユニークブラウザ数）
- 平均滞在時間
- 外部サイトへのリンククリック数
- 業種*
- 年商規模*
- 従業員規模*
- 都道府県*
- 閲覧企業名*

レポートイメージ



掲載結果のご報告

閲覧企業名 (n=150)

No.	企業名	No.	企業名	No.	企業名
1	株式会社A	31	株式会社B	101	株式会社C
2	株式会社D	32	株式会社E	102	株式会社F
3	株式会社G	33	株式会社H	103	株式会社I
4	株式会社J	34	株式会社K	104	株式会社L
5	株式会社M	35	株式会社N	105	株式会社O
6	株式会社P	36	株式会社Q	106	株式会社R
7	株式会社S	37	株式会社T	107	株式会社U
8	株式会社V	38	株式会社W	108	株式会社X
9	株式会社Y	39	株式会社Z	109	株式会社AA
10	株式会社BB	40	株式会社CC	110	株式会社DD
11	株式会社EE	41	株式会社FF	111	株式会社GG
12	株式会社HH	42	株式会社II	112	株式会社JJ
13	株式会社KK	43	株式会社LL	113	株式会社MM
14	株式会社NN	44	株式会社OO	114	株式会社PP
15	株式会社QQ	45	株式会社RR	115	株式会社SS
16	株式会社TT	46	株式会社UU	116	株式会社VV
17	株式会社WW	47	株式会社XX	117	株式会社YY
18	株式会社ZZ	48	株式会社AA	118	株式会社BB
19	株式会社CC	49	株式会社DD	119	株式会社EE
20	株式会社FF	50	株式会社GG	120	株式会社HH
21	株式会社II	51	株式会社JJ	121	株式会社KK
22	株式会社LL	52	株式会社MM	122	株式会社NN
23	株式会社OO	53	株式会社PP	123	株式会社QQ
24	株式会社RR	54	株式会社SS	124	株式会社TT
25	株式会社UU	55	株式会社VV	125	株式会社WW
26	株式会社XX	56	株式会社YY	126	株式会社ZZ
27	株式会社AA	57	株式会社BB	127	株式会社CC
28	株式会社DD	58	株式会社EE	128	株式会社FF
29	株式会社GG	59	株式会社HH	129	株式会社II
30	株式会社JJ	60	株式会社KK	130	株式会社LL
31	株式会社MM	61	株式会社NN	131	株式会社OO
32	株式会社PP	62	株式会社QQ	132	株式会社RR
33	株式会社SS	63	株式会社TT	133	株式会社UU
34	株式会社VV	64	株式会社WW	134	株式会社XX
35	株式会社YY	65	株式会社ZZ	135	株式会社AA
36	株式会社BB	66	株式会社CC	136	株式会社DD
37	株式会社EE	67	株式会社FF	137	株式会社GG
38	株式会社HH	68	株式会社II	138	株式会社JJ
39	株式会社KK	69	株式会社LL	139	株式会社MM
40	株式会社NN	70	株式会社OO	140	株式会社PP
41	株式会社QQ	71	株式会社RR	141	株式会社SS
42	株式会社TT	72	株式会社UU	142	株式会社VV
43	株式会社WW	73	株式会社XX	143	株式会社YY
44	株式会社ZZ	74	株式会社AA	144	株式会社BB
45	株式会社CC	75	株式会社DD	145	株式会社CC
46	株式会社EE	76	株式会社FF	146	株式会社DD
47	株式会社GG	77	株式会社HH	147	株式会社EE
48	株式会社II	78	株式会社JJ	148	株式会社FF
49	株式会社KK	79	株式会社LL	149	株式会社GG
50	株式会社MM	80	株式会社NN	150	株式会社HH

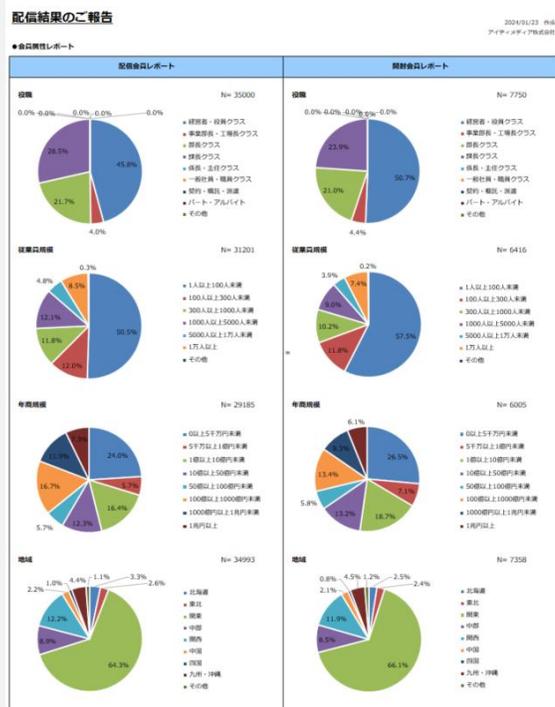
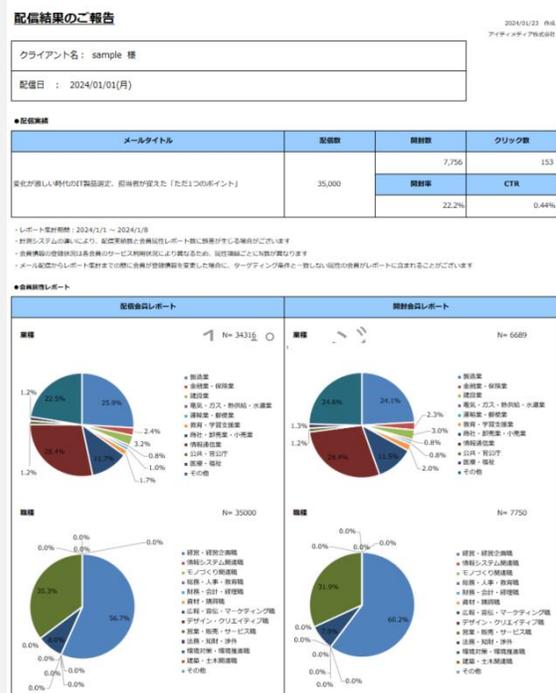
* IPアドレスによる判別です。一部メディアでの掲載ではレポートされません

タイアップ記事 終了レポート

「タイアップ プッシュ ターゲティング」「タイアップ プッシュ ABM」に限り配信終了後に以下項目をレポートします。
業種/職種などの属性はアイティメディア会員の登録情報に基づく情報となります

- 配信数
- 開封数/開封率
- クリック数/クリック率
- 業種、職種、役職、従業員規模、年商規模、地域、企業名上位150件（配信した会員）
- 業種、職種、役職、従業員規模、年商規模、地域、企業名上位150件（開封した会員）

レポートイメージ



配信結果のご報告
配信対象会員の属性別開封率リスト (上位150件)
2024/01/31 配信
アイティメディア7月配信

No.	配信先名	No.	配信先名	No.	配信先名
1	日本橋 (株)	51	レックハット (株)	101	富士フイルム (株)
2	日本アイ・シー・エム (株)	52	テックロ (株)	102	日本郵船 (株)
3	富士通 (株)	53	ユニカシノバ (株)	103	富士通 Japan (株)
4	リコーシステム (株)	54	愛知システムソリューションズ (株)	104	三菱重工 (株)
5	(株) 日本郵船	55	丸文 (株)	105	三菱物産 (株)
6	(株) 日本郵船	56	ユニテックス (株)	106	東京テクノシステムソリューションズ (株)
7	アールシステム (株)	57	アールシステム (株)	107	富士通システム (株)
8	エス・エム・シー・コミュニケーションズ (株)	58	(株) コー	108	アール・システム・システム (株)
9	日本オオカワ (株)	59	(株) 株式会社システム・システム	109	オックス・システム (株)
10	日本マイクロソフト (株)	60	(株) N T T コ	110	Nutania Japan (株)
11	S B C & S (株)	61	日本情報流通 (株)	111	N E C フォーム (株)
12	K O D I (株)	62	ソフトバンクシステムズ (株)	112	(株) 日本郵船システムソリューションズ
13	日本システム (株)	63	I & C C (株)	113	(株) 日本郵船
14	(株) 日本システム	64	N T T ソフトウェア (株)	114	(株) コー
15	アマゾンウェブサービスジャパン (株)	65	(株) 株式会社情報サービス	115	A 和 (株)
16	伊藤忠テクノソリューションズ (株)	66	(株) 東証グループ	116	日本エレクトロニクス (株)
17	(株) ワコム	67	(株) 日本エ	117	株式会社 コミュニケーション・サービス (株)
18	(株) エンタープライズシステムズ	68	(株) 日本システム	118	日本郵船システム (株)
19	A 和 (株)	69	株式会社システム (株)	119	ベックグループ (株)
20	パナソニック (株)	70	インテラ (株)	120	株式会社コミュニケーションシステム (株)
21	日本エレコム・パナソニック (株)	71	ユニカシノバシステム (株)	121	株式会社工業
22	システムマーケティングシステム (株)	72	N E C システムズ (株)	122	システムソリューションズ (株)
23	S & S (株)	73	システムソリューションズ (株)	123	システムソリューションズ (株)
24	N E C システムズ (株)	74	システムソリューションズ (株)	124	システムソリューションズ (株)
25	システムソリューションズ (株)	75	システムソリューションズ (株)	125	システムソリューションズ (株)
26	システムソリューションズ (株)	76	システムソリューションズ (株)	126	システムソリューションズ (株)
27	システムソリューションズ (株)	77	システムソリューションズ (株)	127	システムソリューションズ (株)
28	システムソリューションズ (株)	78	システムソリューションズ (株)	128	システムソリューションズ (株)
29	システムソリューションズ (株)	79	システムソリューションズ (株)	129	システムソリューションズ (株)
30	システムソリューションズ (株)	80	システムソリューションズ (株)	130	システムソリューションズ (株)
31	システムソリューションズ (株)	81	システムソリューションズ (株)	131	システムソリューションズ (株)
32	システムソリューションズ (株)	82	システムソリューションズ (株)	132	システムソリューションズ (株)
33	システムソリューションズ (株)	83	システムソリューションズ (株)	133	システムソリューションズ (株)
34	システムソリューションズ (株)	84	システムソリューションズ (株)	134	システムソリューションズ (株)
35	システムソリューションズ (株)	85	システムソリューションズ (株)	135	システムソリューションズ (株)
36	システムソリューションズ (株)	86	システムソリューションズ (株)	136	システムソリューションズ (株)
37	システムソリューションズ (株)	87	システムソリューションズ (株)	137	システムソリューションズ (株)
38	システムソリューションズ (株)	88	システムソリューションズ (株)	138	システムソリューションズ (株)
39	システムソリューションズ (株)	89	システムソリューションズ (株)	139	システムソリューションズ (株)
40	システムソリューションズ (株)	90	システムソリューションズ (株)	140	システムソリューションズ (株)
41	システムソリューションズ (株)	91	システムソリューションズ (株)	141	システムソリューションズ (株)
42	システムソリューションズ (株)	92	システムソリューションズ (株)	142	システムソリューションズ (株)
43	システムソリューションズ (株)	93	システムソリューションズ (株)	143	システムソリューションズ (株)
44	システムソリューションズ (株)	94	システムソリューションズ (株)	144	システムソリューションズ (株)
45	システムソリューションズ (株)	95	システムソリューションズ (株)	145	システムソリューションズ (株)
46	システムソリューションズ (株)	96	システムソリューションズ (株)	146	システムソリューションズ (株)
47	システムソリューションズ (株)	97	システムソリューションズ (株)	147	システムソリューションズ (株)
48	システムソリューションズ (株)	98	システムソリューションズ (株)	148	システムソリューションズ (株)
49	システムソリューションズ (株)	99	システムソリューションズ (株)	149	システムソリューションズ (株)
50	システムソリューションズ (株)	100	システムソリューションズ (株)	150	システムソリューションズ (株)

各メディアのグローバルナビゲーション直下で動画コンテンツを再生させる広告枠です。読者に対して強いインパクトを与える事ができ、ブランディングに最適です。

▼商品仕様①：動画のみをビッグサイズで表示



▼商品仕様②：動画を左もしくは右寄せで表示（位置は選択可能）



▼商品概要

媒体	掲載面	料金	仕様
EE Times Japan / EDN Japan	TOP/記事面	view@10円 最低実施金額 30万円	仕様① 左右：970px 天地：400px ※上記サイズ以内で展開 仕様② 左右：970px 天地：250px ※動画：444 x 250 px 静止画：526 x 250 px

※ 旧デザインの記事ページには掲載されません。

▼入稿規定

入稿素材	ファイル形式	容量	サイズ	その他備考	入稿締切
動画ファイル	mp4	2GB以内	仕様①：970 x 400 px 以内 ※16:9の素材推奨 仕様②：444 x 250 px	30秒以内	10営業日前
サムネイル（静止画）	gif、jpg、png	150KB以内	動画と縦横同サイズの静止画	-	
静止画ファイル ※仕様②の場合のみ	gif、jpg、png	150KB以内	526 x 250 px	サムネイルとは別素材推奨	

▼注意事項

- ・ご提供できる掲載面や掲載数(view) および料金は他の広告掲載状況により異なります。お手数ですが営業担当へお問い合わせください。
- ・配信にはロカリサーチ社のシステムを弊社側で手配の上利用します。それ以外のシステムを用いた貴社手配の第三者配信をご希望の場合はimp保証での提供となります。
- ・同時期にWelcomeScreenの掲載がある場合がございます。ご了承ください。
- ・料金および各種仕様については、予告なく変更する場合がございます。
- ・レポート項目：view、クリック、再生数(率)、1/4再生数(率)、2/4再生数(率)、3/4再生数(率)、動画再生完了数(率)
- ・音声はデフォルトOFFとなります
- ・同時に掲載できる入稿素材の原稿本数は、期間中1本までとさせていただきます。
- ・掲載期間は最長で3ヶ月以内とさせていただきます。

トップページ掲載イメージ



記事ページ掲載イメージ



商品名	掲載面	掲載期間	想定IMP	単価	ファイル形式	サイズ (W×H)	容量
スーパーバナー	ALL	任意 (1週間以上)	imp 保証	¥4.0	gif、jpg、png	728×90	150KB未満
① Wスーパーバナー	ALL	任意 (1週間以上)	imp 保証	¥5.0	gif、jpg、png	728×180	150KB未満
ビルボード (静止画広告)	ALL	任意 (1週間以上)	imp 保証	¥6.0	gif、jpg、png	970×250	150KB未満
② レクタングル	ALL	任意 (1週間以上)	imp 保証	¥4.0	gif、jpg、png	300×300 300×250 300×600	150KB未満



▼EE Times Japan

商品名	掲載面	掲載期間	想定imp	枠数	料金	ファイル形式	サイズ (W×H)	容量
①スマートフォン レクタングル	TOP 記事ページ	任意 (1週間以上)	10万imp～保証	-	@¥3.5円/imp	gif,jpg,png	300×300 300×250	150KB未満
②スマートフォン テキスト	記事ページ	1か月間	160,000想定	2	¥200,000	テキスト	全角28文字 以内	-

▼EDN Japan

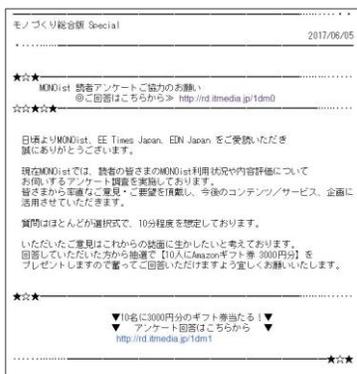
商品名	掲載面	掲載期間	想定imp	枠数	料金	ファイル形式	サイズ (W×H)	容量
①スマートフォン レクタングル	TOP 記事ページ	任意 (1週間以上)	3万imp～保証	-	@¥3.5円/imp	gif,jpg,png	300×300 300×250	150KB未満
②スマートフォン テキスト	記事ページ	1か月間	32,000想定	2	¥50,000	テキスト	全角28文字 以内	-



読者にダイレクトに情報を届けられるメール広告

MONOistでは、業界やモノづくりの工程別でメールマガジンを用意しております！

編集部配信のメルマガ上部/下部に差し込めるヘッダー/フッター、編集部メルマガの号外版としてメール広告1通を独占してPRできる**Special版**、属性指定可能な**ターゲティングメール**があります。



ヘッダー	全角38文字(半角76文字)以内×5行
ヘッダー (HTML形式)	全角38文字(半角76文字)以内x1行 アイコン：80x60 (gif/jpg、60KB未満、アニメ不可)1点 ※省略可 リンク先URL：1点
Special版	表題：全角30文字(半角60文字)以内 本文：全角38文字(半角76文字)以内×100行以内
Special版 (HTML形式)	表題：全角30文字(半角60文字)以内 本文：別項「Special版メール(HTML形式)原稿仕様」参照

メディア	メールマガジン	スペース	枠数	配信数	配信日	料金
MONOist ・ EE Times Japan ・ EDN Japan 共同編集	電子機器設計 / 組み込み開発 メールマガジン	ヘッダー	2	約 139,000通	毎週 月～金 朝	¥150,000
		Special版メール	1	約 113,000通	毎週 月～金 朝	¥950,000
		Special版メール (HTML形式)	1	約 113,000通	毎週 月～金 朝	¥1,050,000
	モノづくり総合版 メールマガジン	ヘッダー	2	約 218,000通	毎週 木 朝	¥150,000
		Special版メール	1	約 177,000通	毎週 月～金 昼	¥1,120,000
		Special版メール (HTML形式)	1	約 177,000通	毎週 月～金 昼	¥1,220,000

※HTML形式Special版メールの仕様・入稿方法は[広告料金表P31](#)以降を参照

【注意事項】

- ・ヘッダー・ミドルにつきましては、広告レポートはございません。予めご了承ください。
- ・Special版メール・ターゲティングメールのURLについては、配信時クリックカウント用URLに変更されます。

【補足】メールマガジン広告原稿作成に当たって

- ・URL本数は5行広告につき3本まで、号外メール/Special版メールは20本まで、テキスト広告は1本となります。
- ・広告原稿は電子メールにて、完全原稿として入稿してください。校正、修正等はいたしません。
- ・リンク先URLの前後は必ず半角スペースを入れてください。ユーザー環境によってはリンクが機能しない場合があります。
- ・原稿作成には必ず等幅フォントをご利用ください。
- ・機種依存文字のご使用はお控えください。

純広告 - ターゲティングメール

製造業界に興味関心がある会員を持つ エンジニアリング・メディア。ターゲティングメールは会員の中から伝えたいターゲットだけを抽出し、効果的にメッセージを配信することが可能です。「ホワイトペーパーへの誘導」「製品の告知」「キャンペーンサイトへの誘導」「セミナー集客」などに、ぜひご利用ください。

価格 : 200,000円~/1回 (税別)
 配信可能日 : 平日

ターゲティング条件別料金

ITmedia DMPの行動履歴データ
 アイティメディアID会員の属性データ
 企業名指定
 40円@1通

- 原稿規定 (※入稿方法、使用禁止文字などは入稿基準をご覧ください)
- ・ 件名 : 全角30文字以内
 - ・ 本文 : 全角38文字 (半角76文字) 以内×100行以内
 - ・ 入稿締切日 : 3営業日前 18時まで
 - ・ クリックカウントの取得: あり、URLリンク数: 20本まで (※)

※リンクURLについては、配信時クリックカウント用URLに変更されますので予めご了承ください

<セグメントフィールド>

■業種

- ・ 農林水産業・鉱業
- ・ 建設業
- ・ 商社
- ・ 製造業
- ・ コンピュータ関連機器製造業
- ・ コンピュータ関連ソフトウェア製造業
- ・ 電子部品・デバイス・電子回路製造業
- ・ 電気機器製造業
- ・ 自動車・輸送用機器製造業
- ・ 産業用・事務用機器製造業
- ・ 食品・化学・薬品製造業
- ・ 素材・エネルギー関連製造業
- ・ その他の製造業
- ・ 情報サービス業
- ・ パッケージソフトウェア業
- ・ SI (システムインテグレータ)
- ・ 受託開発・情報処理
- ・ 組み込みソフトウェア業
- ・ ITコンサルティング業
- ・ その他情報処理・情報サービス業
- ・ 通信サービス業
- ・ 通信事業者
- ・ ISP・iDC・SaaSクラウド事業者
- ・ その他通信サービス業

- ・ 卸売業・小売業
- ・ 電気ガス熱供給水道業
- ・ 運輸業・郵便業
- ・ 金融業・保険業
- ・ 不動産業・物品賃貸業
- ・ 宿泊業・飲食サービス業
- ・ 生活関連サービス業・娯楽業
- ・ 専門・技術サービス業
- ・ 新聞・出版・放送・メディア・広告業
- ・ 教育・学習支援業
- ・ 医療福祉
- ・ その他のサービス業
- ・ 政府/官公庁/団体
- ・ その他の業種
- ・ 自由業
- ・ 主婦・主夫
- ・ 学生
- ・ 無職

■職種

- ・ 経営・経営企画職
- ・ 環境対策・環境推進職
- ・ 建築・土木関連職
- ・ 情報システム関連職
- ・ 社内情報システム (CIOマネージャ)
- ・ 社内情報システム (企画計画関連)
- ・ 社内情報システム (開発運用管理)
- ・ 社内情報システム (その他)
- ・ ITコンサルタント
- ・ ITアーキテクト
- ・ プロジェクトマネージャ
- ・ システム分析・設計
- ・ プログラミング・テスト
- ・ 保守・運用管理
- ・ その他情報システム関連職
- ・ モノづくり (研究開発/設計/生産製造技術) 関連職
- ・ 製品企画
- ・ 研究開発
- ・ 論理・回路設計 (アナログ)
- ・ 論理・回路設計 (デジタル)
- ・ 機構・筐体などのメカ設計
- ・ その他の設計
- ・ 解析・シミュレーション
- ・ 組み込みソフトウェア開発 (PM/アーキテクト)
- ・ 組み込みソフトウェア開発 (設計/プログラミング)
- ・ 組み込みソフトウェア開発 (テスト/品質管理)
- ・ 製造・生産技術
- ・ 生産管理・工程管理
- ・ 品質管理
- ・ その他モノづくり関連職

- ・ 総務・人事・教育職
- ・ 財務・会計・経理職
- ・ 資材購買職
- ・ 広報・宣伝・マーケティング職
- ・ デザイン・クリエイティブ職
- ・ 営業・販売・サービス職
- ・ その他専門職
- ・ その他一般職
- ・ 主婦・主夫
- ・ 学生
- ・ 無職

■役職

- ・ 経営者・役員クラス
- ・ 事業部長/工場長クラス
- ・ 部長クラス
- ・ 課長クラス
- ・ 係長・主任クラス
- ・ 一般社員・職員クラス
- ・ 契約・嘱託・派遣

■勤務地

- ・ 都道府県

■従業員数

- ・ 1~9名
- ・ 10~49名
- ・ 50~99名
- ・ 100~299名
- ・ 300~499名
- ・ 500~999名
- ・ 1000~1999名
- ・ 2000~4999名
- ・ 5000~9999名
- ・ 10000名以上
- ・ 非会社組織
- ・ あてはまらない

■年商規模

- ・ 5000万円未満
- ・ 5000万円~1億円未満
- ・ 1億円~10億円未満
- ・ 10億円~50億円未満
- ・ 50億円~100億円未満
- ・ 100億円~500億円未満
- ・ 500億円~1000億円未満
- ・ 1000億円~1兆円未満
- ・ 1兆円以上

■導入に関わる事項

- ・ エレクトロニクス
- ・ デジタル半導体
- ・ アナログ半導体
- ・ 電子部品
- ・ EDAツール
- ・ 電源
- ・ 計測/検査機器
- ・ コンピュータ・周辺機器/通信機器
- ・ 電子機器関連サービス
- ・ 無線技術
- ・ LED
- ・ ディスプレイ
- ・ プログラムデバイス
- ・ センサー
- ・ 組み込み開発
- ・ 組み込み開発ツール
- ・ 組み込みボード
- ・ ロボット
- ・ ソフトウェアテスト/デバッグ
- ・ 車載ソフトウェア
- ・ 組み込みセキュリティ
- ・ 組み込みOS
- ・ エッジコンピューティング
- ・ 人口知能技術
- ・ その他組み込みソリューション
- ・ メカ設計
- ・ CAD
- ・ CAE
- ・ CAM/工作機械
- ・ 3Dプリンタ
- ・ 3Dスキャナ
- ・ 切削/成形
- ・ 製品企画/デザイン
- ・ その他メカ設計ソリューション
- ・ 製造マネジメント
- ・ 業務プロセス改善 (製造業向け)
- ・ 基幹システム
- ・ 在庫管理
- ・ 情報共有ツール
- ・ ITインフラ
- ・ (サーバ、ストレージ、クラウド)
- ・ その他ITソリューション
- ・ コンサルティングサービス
- ・ AIソリューション
- ・ データ分析
- ・ コミュニケーションツール
- ・ モバイル/PC/ウェアラブルデバイス
- ・ 建設設計
- ・ CAD
- ・ CAE
- ・ ワークステーション
- ・ 3Dデータ管理
- ・ GIS
- ・ BIM
- ・ 施工現場
- ・ 重機/クレーン/トラック/発電機など
- ・ 業務用タブレット
- ・ 備品
- ・ 工具
- ・ AED
- ・ 3D測量機
- ・ セキュリティ・情報機器
- ・ 地盤・地質検査/構造物調査関連ツール
- ・ メンテナンス・管理
- ・ BEMS/MEMS/HEMS
- ・ BAS
- ・ エネルギー対策
- ・ ZEB/ZEH
- ・ 発電/蓄電機器・システム
- ・ 素材/科学
- ・ 半導体材料
- ・ 電子材料
- ・ 自動車材料
- ・ 工業用材料
- ・ その他
- ・ IoT/ネットワーク/通信
- ・ セキュリティ
- ・ 節電・蓄電
- ・ 省エネ機器 (LED照明含む)
- ・ 発電システム (太陽光など)
- ・ 蓄電システム
- ・ エネルギー管理システム/サービス
- ・ 電力供給サービス
- ・ 医療/流通
- ・ 小売り
- ・ 物流
- ・ キャリア
- ・ キャリアアップ
- ・ スキルアップ
- ・ 語学
- ・ エンジニア教育

※セグメントフィールドは変更になる場合がございます。詳しくはお問合せください。

その他広告商品情報、広告仕様一覧、媒体規定・入稿基準につきましては[アイティメディア広告料金表](#)をご覧ください。



デジタルイベント

メディアが主催となって様々なテーマでのデジタルイベントを定期開催
協賛頂くことでセッションの配信や資料の配布、申込者のリード提供が可能です。

出展社募集中の企画につきましては[オンライン展示会/協賛ウェビナー](#)をご覧ください。

実施予定	イベント
2024年05月	電源設計・開発セミナー 2024春
2024年06月	エッジAI イニシアチブ 2024
2024年10月	展示会訪問番組企画 CEATEC
2025年05月	パワーデバイスセミナー 2025 春
2025年06月	エッジAIイニシアチブ2025

POINT

✓ リード（名刺情報）獲得



BtoBに従事する100万人以上の会員が集う専門性の高いメディアの読者から確実に集客いたします。
月4億PVを超えるメディアパワーでオンライン展示会を運営します。

★オンラインイベントならではのメリット★

- ・場所や時間に縛られないため**幅広い**リード獲得が可能
- ・天候や収容人数などの影響がないため、**比較的多くの**リード獲得が可能
- ・会期が終わっても、**アーカイブ（録画）視聴期間にもリード獲得が可能※**

※企画によって異なります

✓ ターゲティング



企画ごとに専門性の高い具体的なテーマで開催。より確実なターゲティングを実現いたします。また、来場者情報を視認性の高いダッシュボードでご確認いただけます。

✓ ブランディング



最大級のインターネット専門メディア主催の展示会・ウェビナーに協賛いただくことで貴社のブランディングに寄与いたします。

✓ 運営負荷・コスト削減



運営は、幅広い業界・ビジネス分野で10年以上のオンライン展示会やウェビナー運営経験のあるアイティメディアにおまかせ。自社開催に比較しコストも削減できます。

デジタルイベント開催実績

エッジコンピューティング × AI

エッジAIイニシアチブ 2024
Edge AI Everywhere
技術の「深化」と用途の「広がり」を探る

開催期間: 2024.6.19(水)~21(金)

【Amazonギフトカードを進呈】(参加＆アンケート回答の方)

開催概要: 2024年6月19日(水)～21日(金) 3日間開催予定

主催: EE Times Japan / EDN Japan / MONO

協賛: 富士通、三菱電機、パナソニック、日立、東芝、京セラ、NEC、富士通システムズ、日立システムズ、三菱電機システムズ、パナソニックシステムソリューションズ、日立システムズ、東芝システムソリューションズ、京セラシステムソリューションズ、NECシステムソリューションズ

講演者: 野村浩将 (富士通)、小島淳義 (富士通)、大崎 真志 (富士通)、川島 義典 (富士通)

プログラム: 製造/FAB/ロボティクス、モビリティ、AIインフラ/データセンター

カーボンニュートラル

CARBON NEUTRAL TECHNOLOGY FAIR 2024 spring
カーボンニュートラルテクノロジーフェア
技術革新と持続可能な未来の共存

開催期間: 2024.6.3(木)~4(金)

【Amazonギフトカードを進呈】(参加＆アンケート回答の方)

開催概要: 2024年6月3日(木)～4日(金) 2日間開催予定

主催: MONO / EE Times Japan / EDN Japan / スマートシステム

講演者: 高宮 真哉 (東京大学)、高市 隆一郎 (オムロン)、天野 将之 (レノボ)

プログラム: サプライチェーン、工場、パワーデバイス、サステナブル設計

電源開発・設計

電源設計・開発セミナー 2024 春
～DX/GXを支える電源技術の最前線～

開催日: 2024.5.17(木) ライブ配信セミナー 視聴無料

【Amazonギフトカードを進呈】(参加＆アンケート回答の方)

開催概要: 2024年5月17日(木) 13:00～14:20

主催: EDN Japan, EE Times Japan

講演者: 高宮 真哉 (東京大学)、小島淳義 (富士通)、大崎 真志 (富士通)、川島 義典 (富士通)

プログラム: 電源設計・開発セミナー 2024 春

全申込者数	視聴者数	協賛社
3967	2440	16社

全申込者数	視聴者数	協賛社
762	566	9社

全申込者数	視聴者数	協賛社
398	307	2社

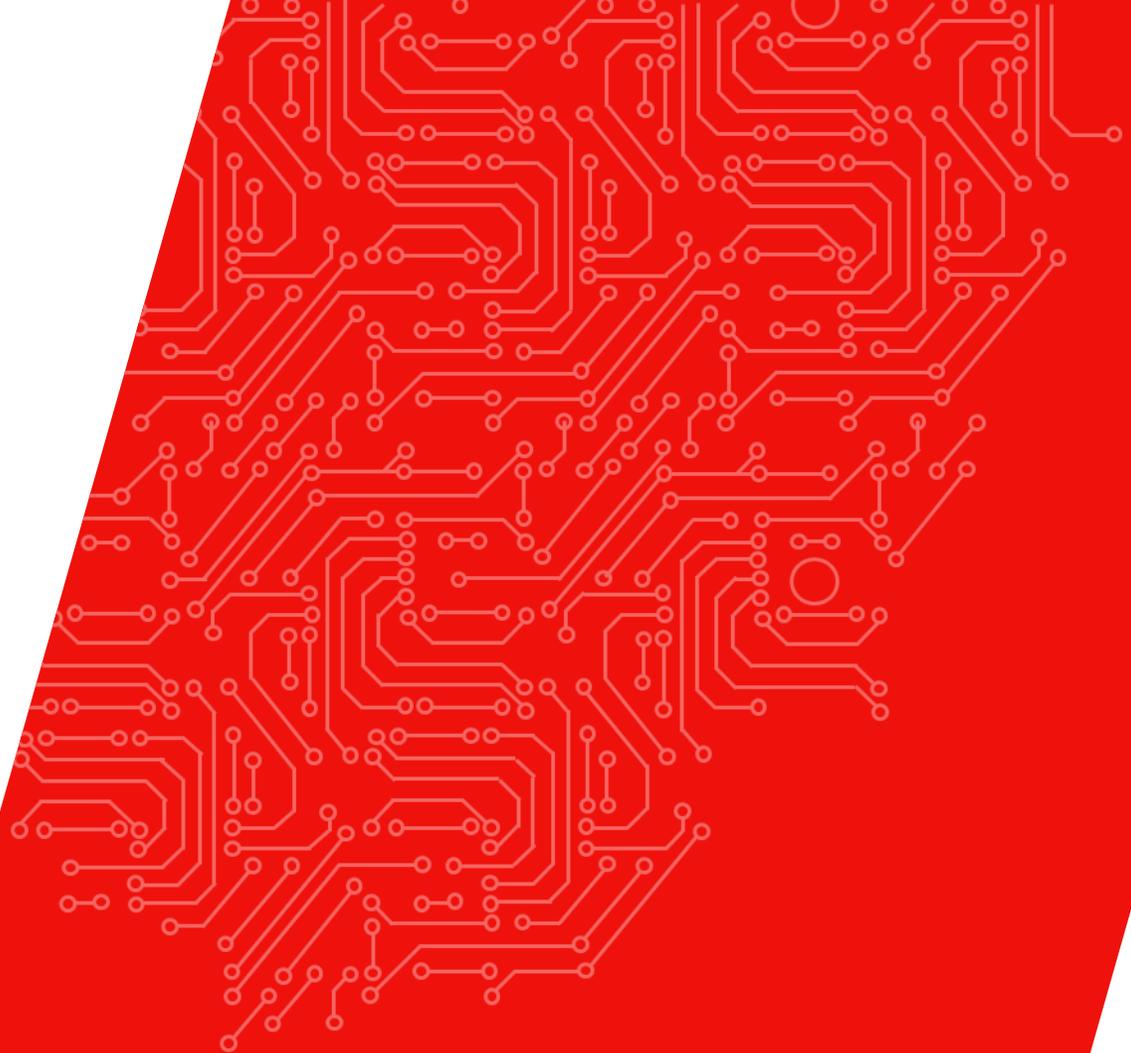


ITmedia Inc.

EETimes
Japan

EDN
Japan

想定スケジュールなど
ご注意事項



タイアップ記事 制作スケジュール・ご注意事項

想定スケジュール

下記は一例です。掲載までのスケジュールはお申込み後、別途ご案内いたしますので、各営業担当にお問い合わせください



「制作～校正」の期間中には初校・再校・念校が含まれます。念校では“再校時にご依頼いただいた修正内容が反映されているかどうか”の最終確認を行っていただきます

ご注意事項

- ・制作した記事広告の著作権は、当社および制作スタッフ（ライター、カメラマンなど）に帰属します
- ・印刷物でのご利用は二次利用費が発生します。ご希望される場合は、担当営業までお問い合わせ下さい
- ・制作した記事は広告主様のWebサイトへの転用が可能です（※出典記載必須、改変不可）

- ・遠方（関東以外）で取材を行う場合、別途交通費が発生する場合がございます
- ・カメラマンをアサインする場合、別途費用が発生する場合がございます
- ・転載した記事へ、広告主様がアドネットワークなど第三者を利用した誘導を実施する行為はご遠慮ください

- ・お申し込み後、広告主様の都合で合意いただいた内容から大きく変更を行う場合、以下の追加費用が発生する場合がございますのでご了承ください。

- ・初校の出し直し：¥300,000
- ・念校以降の修正：¥100,000
- ・再取材のご要望についてはご相談ください ※全て税抜/グロス

出典記載イメージ

転載元：●メディアの正式名称●

●メディアの正式名称● ●●●●年●月●日掲載記事より転載
本記事は●メディアの正式名称●より許諾を得て掲載しています
記事URL（可能であれば）

キャンセル規定

広告商品の発注書受領後、広告主様のご都合でキャンセルを行う場合は、下記の料率でキャンセル料を申し受けます

商品	キャンセル料金	主な対象商品（下記以外の商品はお問合せ下さい）		
ディスプレイ広告、メール広告、クリック保証広告	入稿締切期日まで：50% / 入稿締切期日以降：100%	各種ディスプレイ広告、メール広告、クリック保証広告		
記事企画 Special（タイアップ記事広告）	初校提出前まで：広告料金（制作費、掲載費、誘導費を含む一式）の50% 初校提出以降：広告料金（制作費、掲載費、誘導費を含む一式）の100%	期間保証型タイアップ、PV保証型タイアップ、タイアッププッシュ、ミドルページ		
タイアップ再誘導メニュー	誘導開始前まで：広告料金の50% 誘導開始以降：広告料金の100%	PV保証タイアップの再誘導、行動履歴ターゲティングタイアップの再誘導		
リードジェン	件数保証型	リード獲得	キャンペーン開始前まで：広告料金（基本料金+リード料金）の50% キャンペーン開始後：広告料金（基本料金+リード料金）の100%	LeadGen. Basic / Segment
		制作オプション	初校提出前まで：広告料金（制作料金）の50% / 初校提出以降：広告料金（制作料金）の100%	LG. Segment オプション 編集タイアップ制作、ホワイトペーパー制作
		その他オプション	キャンペーン開始前まで：広告料金（オプション料金）の50% キャンペーン開始後：広告料金（オプション料金）の100%	LG. Segment オプション アンケートカスタマイズ、テレマーケティング
	期間保証型	ホワイトペーパー	キャンペーン開始前まで：広告料金の50% / キャンペーン開始後：広告料金の100%	TechFactory 期間保証型LGサービス
		タイアップ	初校提出前まで：広告料金の50% / 初校提出以降：広告料金の100%	TechFactory 期間保証型LGサービス
	長期リード獲得サービス	申込み金額の半額費消まで：広告料金（リード料金）の50% / 申込み金額の半額費消以降：なし	LeadGen. Segment 長期利用プラン	
セミナー	集合型セミナー	開催日の41日前まで：広告料金の50% / 開催日の40日以内：広告料金の100%	アイティメディア主催セミナー スポンサープラン	
	成果課金型集客サービス	集客開始（初回メール配信）まで：最低実施料金の50% / 集客開始後：最低実施料金の100%	成果課金型集客サービス	
	受託セミナー	・開催日の41日前まで：50% ・開催日の40日以内：100% ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。	受託セミナー、Webセミナーサービス	
その他	ABMレポート	初回提供まで：広告料金の50% / 初回提供以降：広告料金の100%	ABMレポート、ABMレポートオプション	
	カスタム記事パンフレット、抜き刷り、受託コンテンツ制作	初校提出前まで：広告料金の50% / 初校提出以降：広告料金の100%	カスタム記事パンフレット、抜き刷り、受託コンテンツ制作（テキスト）	
	動画制作	収録3営業日以降：広告料金の100%	動画制作	
	リサーチ	回答収集開始前まで：広告料金の50% / 回答収集開始後：広告料金の100%	メディアリサーチ、BtoBターゲットリサーチ	

広告の掲載につきまして

- ・ 広告の掲載可否（掲載中の掲載停止の可否を含みます）につきましては、アイティメディア株式会社が広告掲載基準に基づき判断し決定いたします。
- ・ 掲載された広告およびリンク先の内容について一切の責任は、広告主が負うものとします。
- ・ 同ページに複数の広告が掲載される場合、同業種競合調整はいたしません。ご了承ください。

広告掲載基準

1. 掲載に関する基本基準

- (1) 弊社及び弊社の運営するサイトの信頼と品位を損なう表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (2) 法令、政令、省令、条例、条約、業界規制等に違反する表現、内容を含む広告は掲載しません。
- (3) 虚偽、誇大、もしくは誤認、錯誤される恐れのある表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (4) 以下の類を含む、公序良俗に反する表現・内容を含む広告は掲載しません。
 - ・ 人権を侵害する恐れのある表現・内容
 - ・ 名誉毀損、プライバシーの侵害、信用毀損、誹謗中傷、その他不当な業務妨害となる恐れのある表現・内容
 - ・ 非科学的、迷信に類するもので、消費者を惑わせたり不安を与える恐れのある表現・内容
 - ・ 宗教信仰による布教活動を目的としている表現・内容
 - ・ 暴力、賭博、麻薬、売春などの犯罪行為を肯定、美化した表現・内容
 - ・ 醜悪、残虐、猟奇的で不快感を与える表現・内容
 - ・ 性的に露骨、わいせつ、セクハラに該当するおそれのある表現・内容
 - ・ 風紀を乱し、犯罪を誘発するおそれのある表現・内容
 - ・ 賭博行為および投機等、射幸心を著しく煽る恐れのある表現・内容
- (5) 消費者を混乱させる恐れのある表現・内容を含む広告は掲載しない。
- (6) 団体・個人の氏名、肖像、写真、談話、商標、著作物などを無断で使用している恐れ、または権利侵害のある恐れのある表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (7) 広告内容及びリンク先に関し運営者が不明、または責任所在が明らかでない広告は掲載しません。
- (8) その他、弊社が不適当と判断した表現・内容を含む広告は掲載しません。
- (9) 個人サイトの広告は掲載しません。

2. 掲載の停止

- (1) 掲載開始後に以下の事由が生じた場合、アイティメディアは広告掲載を停止することがあります。なお、アイティメディアは、本項目に基づく掲載停止に関し、広告主に対し何らの責めを負うものではありません。
 - ① 広告に含まれるリンク先サイトが、アイティメディアの責によらない理由によりデッドリンクとなっているとき
 - ② 広告に含まれるリンク先サイトがウイルスに侵された等、何らかの不具合が発生した場合
 - ③ 掲載を継続することにより第三者もしくはアイティメディアに損害が生じる恐れがある、または第三者もしくはアイティメディアの信用を損なう恐れがあるとアイティメディアが判断したとき
 - ④ 法令・業界規制等の改定、その他の掲載後に生じた事情の変更により、広告の内容が広告掲載基準に違反することとなったとアイティメディアが判断したとき
 - ⑤ 広告掲載基準に違反すると、アイティメディアが判断したとき
- (2) 前項目（1）に基づき掲載停止した期間における広告主の広告掲載料の支払い義務は、免除されないものとします。

3. 掲載の中断

- (1) 掲載開始後に以下の事由が生じた場合、アイティメディアは広告掲載を中断します。
 - ① 火災、停電、天災地変、戦乱等の非常事態、インターネットトラフィックの過大等の不可抗力により広告配信サーバ又は広告配信システムが故障し、または機能不能となった場合
 - ② 広告配信サーバ又は広告配信システムの定期または緊急の保守・点検を行う場合
 - ③ 第三者によるハッキングやクラッキング、不正アクセス等、アイティメディアの責に帰すことのできない事由により広告配信サーバ又は広告配信システムに障害が生じた場合
 - ④ その他アイティメディアが広告配信サーバまたは広告配信システムの一時的な中断が必要と判断した場合
- (2) 前項目に基づく中断により、広告主の申込条件通りに広告掲載が不可能になった場合、または掲載された広告からリンク先への接続ができない場合等、広告掲載契約における当社の義務を履行できない事象が生じた場合におけるアイティメディアの義務は、可能な限り、当該事象を治癒することに限定されるものとします。また、当該事象がアイティメディアの故意または重大な過失によることが明らかである場合を除き、アイティメディアは当該事象に起因する広告主の損害について一切責任を負わないものとします。



社名	アイティメディア株式会社（英文表記：ITmedia Inc.）
所在地	〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13階
設立	1999年12月
資本金	18億25百万円（2022年3月末日現在）
従業員数	281名（連結：2022年3月末日現在）
主要株主	SBメディアホールディングス株式会社 当社はソフトバンクグループ企業です。
上場市場	東京証券取引所 プライム市 [証券コード：2148]（上場日：2007年4月19日）
事業内容	インターネット・メディア事業

プライバシーマーク



ブランドセーフティおよび広告トラフィックの品質確保のための取り組み

アイティメディア株式会社（以下「当社」といいます）は、一般社団法人日本インタラクティブ広告協会（JIAA）が定めるガイドラインに従い、広告掲載先の品質や広告トラフィックの品質の確保に努めております。

1. 広告掲載先の品質確保（ブランドセーフティ）やその対策について
■ 広告掲載先の品質確保に関するガイドライン（ブランドセーフティガイドライン）
https://www.jiaa.org/gdl_siryogdl/brandsafe_gdl/
2. 広告トラフィックの品質確保やその対策について
■ 広告トラフィックの品質確保に関するガイドライン（無効トラフィック対策ガイドライン）
https://www.jiaa.org/gdl_siryogdl/ivt_gdl/

2024年9月1日付けで、一般社団法人 デジタル広告品質認証機構（JICDAQ）が定める第三者検証のJICDAQ認証基準を満たし、媒体事業者（広告販売者）としてJICDAQ認証を取得しました。

- 認証機関：一般社団法人 デジタル広告品質認証機構（JICDAQ）
- 認証分野：「ブランドセーフティ」、「無効トラフィック対策」
- 事業領域：広告販売者（媒体事業者）
- 検証確認方法：第三者検証





■お問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12
紀尾井町ビル 13階

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>